



ケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の各地の漁況と底層水温情報を 6 県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）で共同発行しましたので、お知らせします。今漁期のケンサキイカ情報は本号をもちまして終了いたします。

## I. 11 月のイカ釣り漁況

### ① 各県の主要漁港における 11 月の水揚量について（平年は直近の過去 5 年平均）。

鳥取県	主要漁港の合計水揚量は、前年、平年を下回りました（漁獲はありませんでした）。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比 338%、平年比 176%）。
山口県	代表 2 地区の水揚量は、前年を上回り、平年並みでした（前年比 184%、平年比 105%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 409%、平年比 31%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比 141%、平年比 64%）。
長崎県	11 月はデータ未集計です。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から 109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

### ② 各県の「1 日 1 隻当たりの漁獲量（CPUE）」の月別動向と「11 月の漁獲サイズ」について

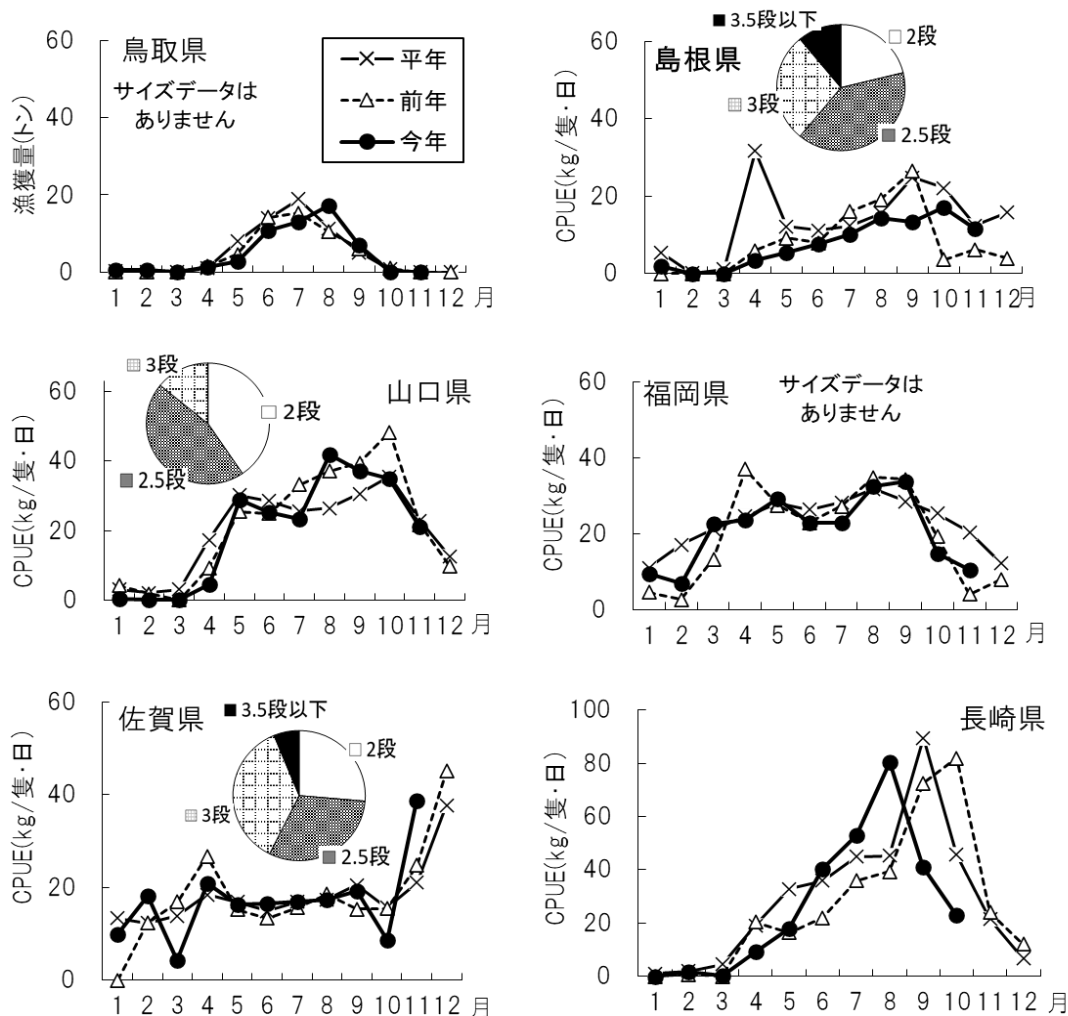


図 1 各県の CPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）  
※鳥取県のみ漁獲量で表示

## Ⅱ. 12月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚上（水深 33～98 m）の底層水温は 12.7～21.4℃でした。
島根県	陸棚上（水深 86～142 m）の底層水温は 8.0～20.1℃でした。
山口県	陸棚上（水深 62～137 m）の底層水温は 10.5～19.7℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 18.7～20.8℃で、平年並み～かなり高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 18.7～19.4℃、対馬東水道(12 定点中 7 点欠測)は 19.4～19.9℃で、平年値と比べ+0.2～+1.3℃でした。
長崎県	五島西沖の底層水温は 15～18℃台でした。

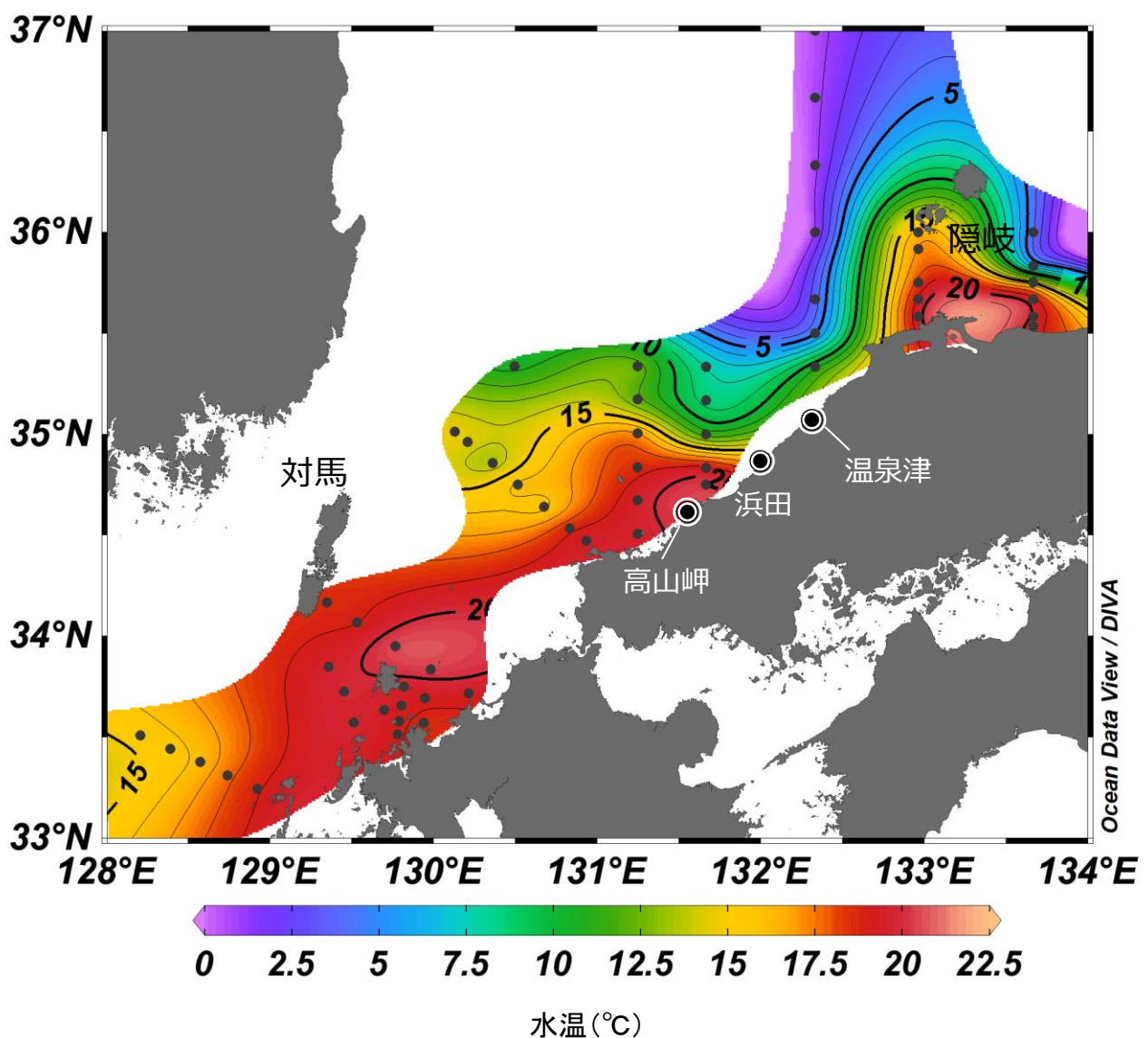


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の丸(●)は観測点を、メートル(m)の単位がついている数字は水深を、単位がついていない数字は水温(℃)を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。